

地区方針について

国際ロータリー 第2660地区

2010-11年度 ガバナー 松本 新太郎

2010-11年度R I会長のレイ・クリンギンスミス氏は、同年度のR Iテーマに
“Building Communities Bridging Continents” 「地域を育み、大陸をつなぐ」
を掲げられました。そしてR Iの実行目標として次の8項目を挙げています。

1. 平和と紛争の予防と解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展
7. ポリオ撲滅
8. ロータリー財団への支援

これをふまえ、さらには近年ロータリークラブに見られる会員数減少やマンネリ化といった状況も鑑み、今こそもう一度、原点を見つめ直す必要があるのではないかと考え、地区のテーマを次のようにさせていただきました。

「ロータリークラブについて もう一度考えてみませんか」

このテーマを通して地区内会員の皆様にロータリークラブを、そして皆様ご自身を見つめ直していただくことが「活性化」につながるものと信じています。そしてその際のヒントになればと、7つの提案を提示致します。

1. 会長と委員長のリーダーシップに期待します
2. クラブの活性化と相互交流の推進を図ります（例会出席こそ最大のクラブ奉仕）
3. 若者を育み世代をつなぎます
4. 新しい仲間を増やします
5. 健康と儉約に留意します
6. 自分にできる奉仕をもう一度考えてみます
7. 寄付について

各クラブでもこれに沿った活動を立案、実行していただければ幸いです。皆様が今年度の要職でご活躍いただけるのは、当然のことながらたったの一年間しかありません。皆様の人生においても貴重な経験をされるであろうこの一年間を、決して惰性で過ごしてほしくはありません。そのためにも「ロータリークラブについて もう一度考えてみませんか」。

私自身、精一杯務めさせていただく覚悟です。どうか皆様の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。